HP掲載

2024年第2四半期 業績概要

～五大陸をつなぐ世界No.1ブランドをめざして～

ホシザキ株式会社

（証券コード：6465　東証プライム・名証プレミア）

2024.8.7

HOSHIZAKI

目次

Ⅰ. 2024年第2四半期 決算概況 :P.02-14

Ⅱ. 2024年第2四半期 決算のポイント :P.15-20

Ⅲ. 2024年12月期 業績予想 :P.21-23

Ⅳ. 会社概要・事業内容 :P.24-27

Ⅰ．2024年第2四半期 決算概況

為替の前提

	期中平均		期末	
	23年第2四半期	24年第2四半期	23年12月末	24年6月末
米ドル	135.0	152.3	141.8	161.0
ポンド	166.7	192.7	180.6	203.4
ユーロ	145.9	164.6	157.1	172.3
シンガポールドル	101.0	113.0	107.4	118.4
人民元	19.4	21.0	19.9	22.0
台湾ドル	4.4	4.7	4.6	4.9
香港ドル	17.2	19.4	18.1	20.6
インドルピー	1.65	1.84	1.72	1.94
韓国ウォン	0.1044	0.1128	0.1105	0.1164
ブラジルレアル	26.6	29.9	29.3	28.9
インドネシアルピア	0.0090	0.0096	0.0092	0.0099
タイバーツ	3.9	4.2	4.1	4.3
マレーシアリンギット	30.2	32.2	30.8	34.1
ベトナムドン	0.0057	0.0063	0.0059	0.0066
フィリピンペソ	2.46	2.70	2.58	2.76
トルコリラ	6.81	4.90	4.82	4.90

2024年第2四半期　決算概要

■ 国内は、堅調な設備投資需要に対応し、過去最高の売上高・営業利益を達成。海外は、インドをはじめとしたアジアを中心に好調に推移し、トルコのインフレ影響を受けつつも増収・増益となった。

■ 売上高は2,180億円　（前年同期比18.7%増）

国内：売上高　1,106億円（同9.1%増）
海外：売上高　1,074億円（同30.4%増）　海外売上高比率：49.3%（同4.4pt増）
※報告セグメント情報の「米州」「欧州」「アジア」より算出

国内：インバウンドの回復等を受け、飲食店やサービス業界を中心とした好調な設備投資需要を積極的に獲得し増収。
海外：円安・トルコOZTI社連結による貢献に加え、米州のディスペンサ事業及びインド事業の貢献により増収。

■ 営業利益は274億円　（同19.7%増）　営業利益率：12.6%　（同0.1pt増）

国内：営業利益	170億円（同26.3%増）	国内営業利益率	15.4%（同2.1pt増）
海外：営業利益	119億円（同17.3%増）	海外営業利益率	11.1%（同1.2pt減）

※報告セグメント情報の「米州」「欧州」「アジア」より算出

- 材料費及び人件費の増加は継続しつつも、各地域における粗利率改善・固定費の厳格管理により増益。
- トルコが超インフレ環境下にあることにより、インフレ会計を適用。営業利益▲17億円の影響。

■ 経常利益は322億円　（同12.2%増）

- 営業外損益に外貨預金等による為替差益23億円を計上（前期は為替差益39億円を計上）。

■ 親会社株主に帰属する中間純利益は194億円　（同2.0%減）

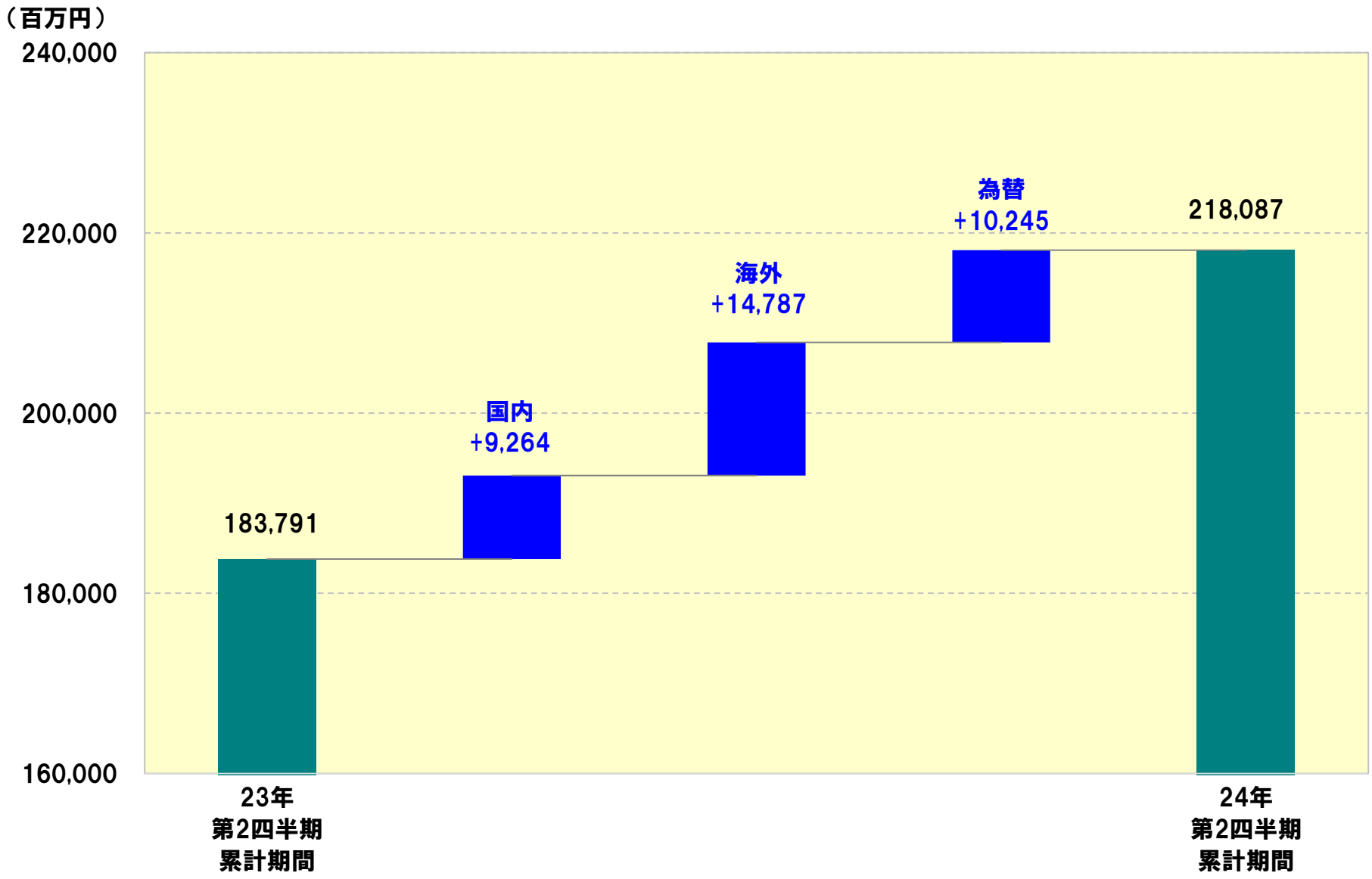
- 特別損失にOZTIの段階取得に係る差損25億円を計上。

連結損益計算書

	23年 第2四半期累計 実績		24年 第2四半期累計 実績			
					前期比	
	金額 （百万円）	構成比 （％）	金額 （百万円）	構成比 （％）	増減額 （百万円）	率 （％）
売上高	183,791	100.0	218,087	100.0	+34,295	118.7
売上原価	115,873	63.0	134,826	61.8	+18,952	116.4
売上総利益	67,918	37.0	83,261	38.2	+15,343	122.6
販売費及び一般管理費	45,016	24.5	55,850	25.6	+10,834	124.1
営業利益	22,901	12.5	27,411	12.6	+4,509	119.7
経常利益	28,737	15.6	32,248	14.8	+3,510	112.2
親会社株主に帰属する 中間純利益	19,896	10.8	19,495	8.9	▲401	98.0

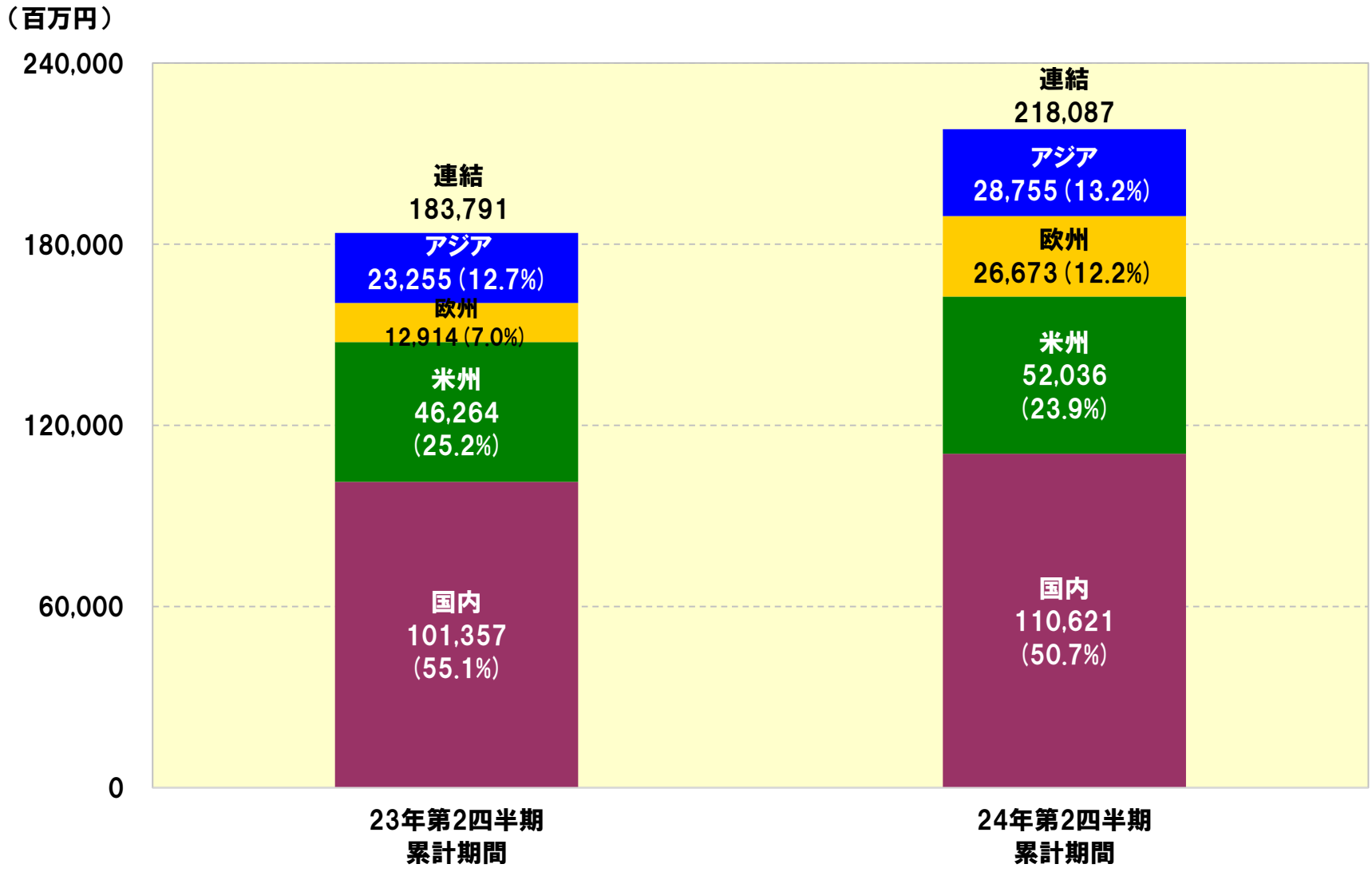
※ 2022年7月1日に取得したBremaおよび2022年12月22日に取得した東邦御厨社との企業結合について、
当初行っていた暫定的な会計処理が確定したことを受け、23年第2四半期実績の連結損益計算書が変更になっている。

連結売上高増減要因（国内・海外）



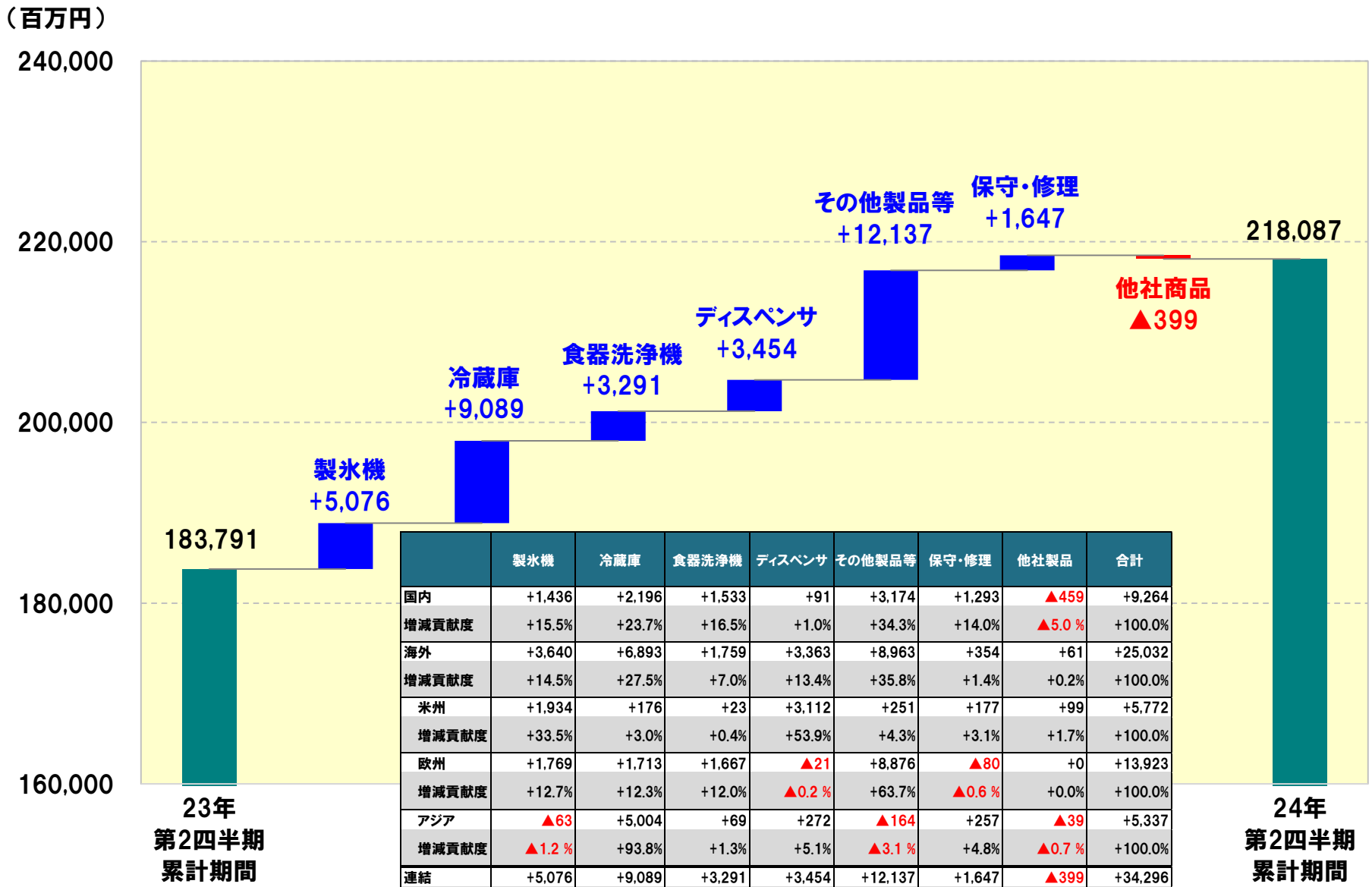
HOSHIZAKI

報告セグメント別売上高の前期比較



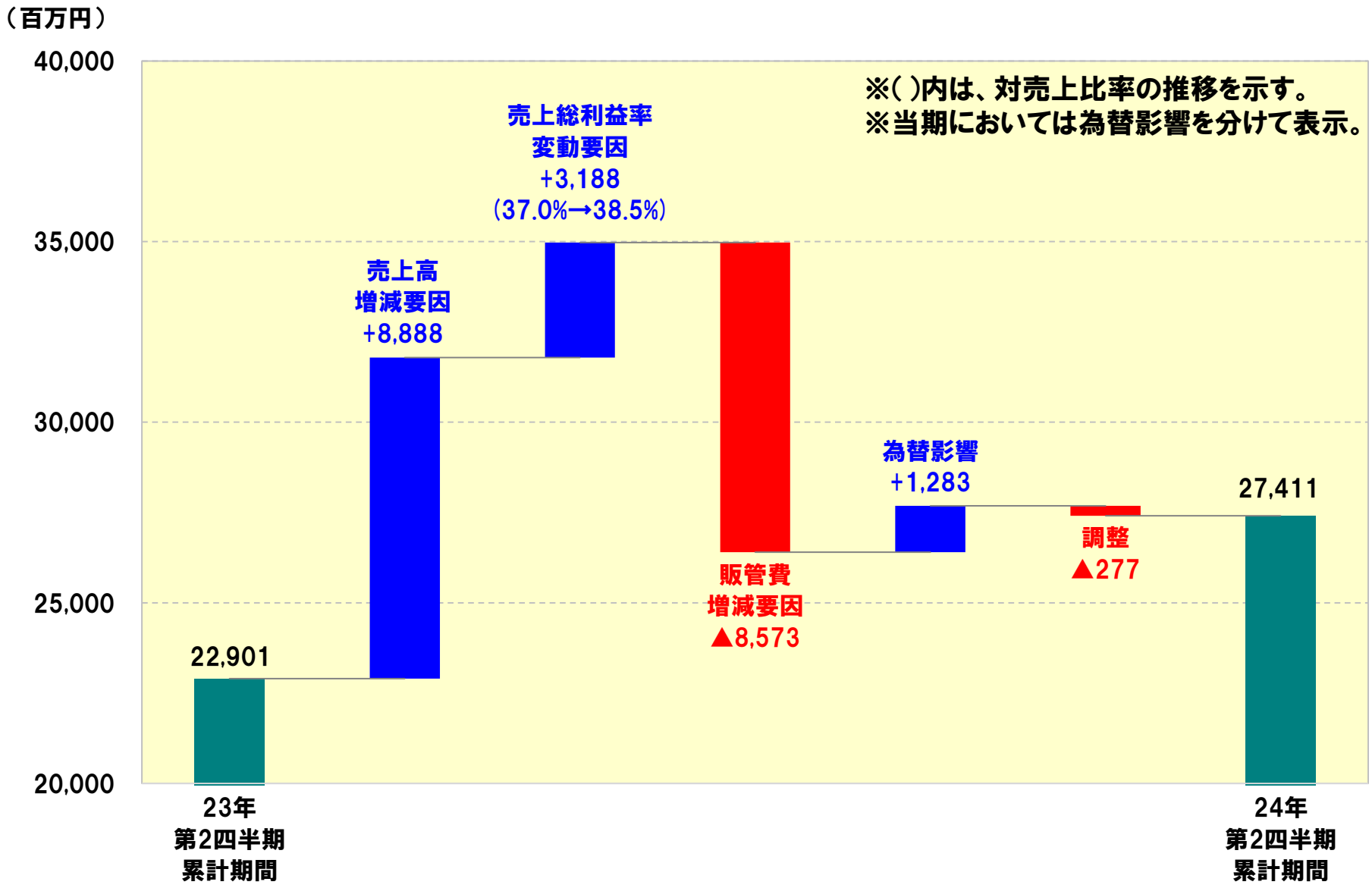
※（）内は構成比を示す。
※本社所在地エリア区分（例：ランサー欧州は米州に算入。社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一。）

連結売上高増減要因（製品群別）



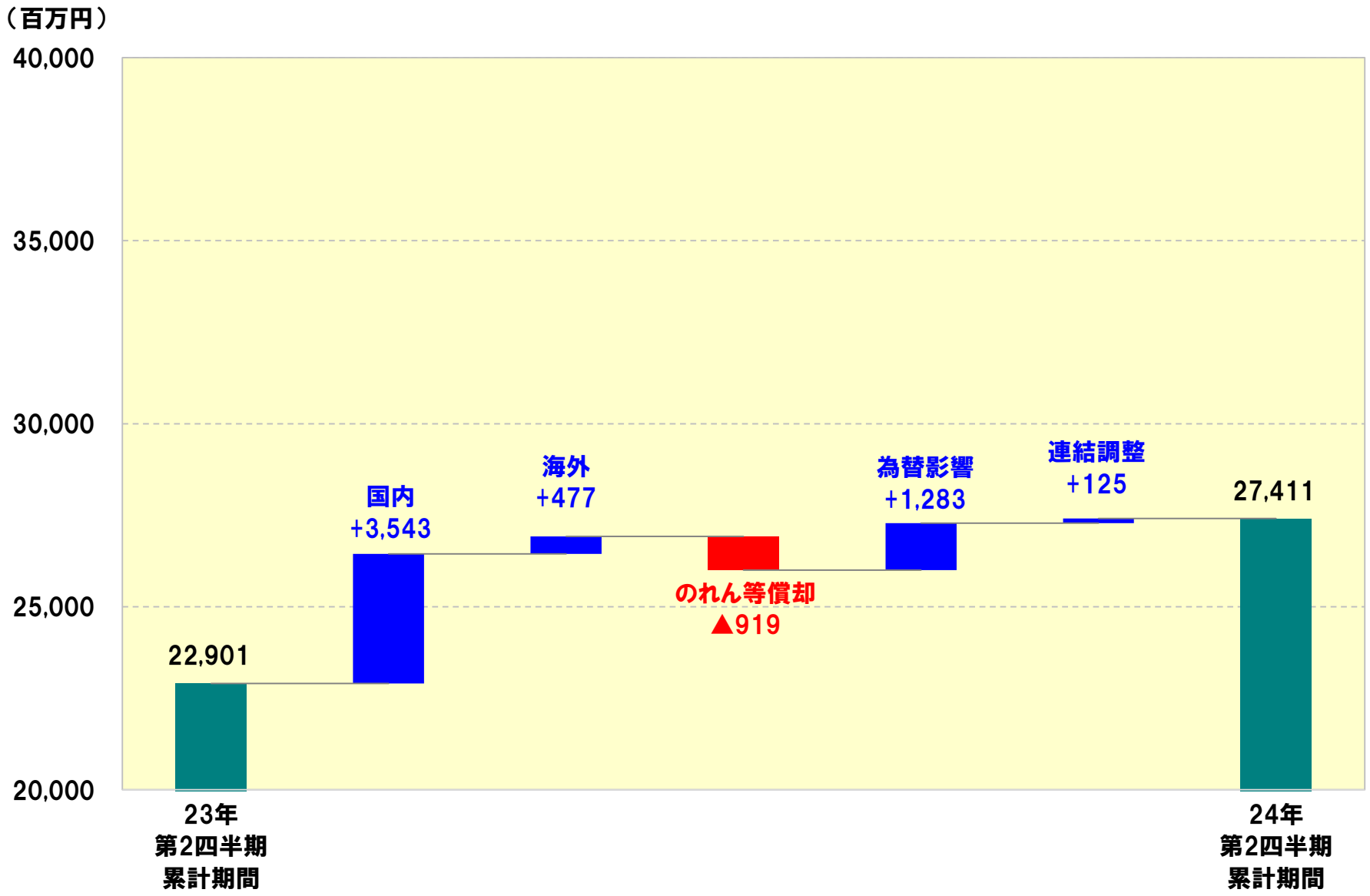
	製氷機	冷蔵庫	食器洗浄機	ディスペンサ	その他製品等	保守・修理	他社製品	合計
国内	+1,436	+2,196	+1,533	+91	+3,174	+1,293	▲459	+9,264
増減貢献度	+15.5%	+23.7%	+16.5%	+1.0%	+34.3%	+14.0%	▲5.0 %	+100.0%
海外	+3,640	+6,893	+1,759	+3,363	+8,963	+354	+61	+25,032
増減貢献度	+14.5%	+27.5%	+7.0%	+13.4%	+35.8%	+1.4%	+0.2%	+100.0%
米州	+1,934	+176	+23	+3,112	+251	+177	+99	+5,772
増減貢献度	+33.5%	+3.0%	+0.4%	+53.9%	+4.3%	+3.1%	+1.7%	+100.0%
欧州	+1,769	+1,713	+1,667	▲21	+8,876	▲80	+0	+13,923
増減貢献度	+12.7%	+12.3%	+12.0%	▲0.2 %	+63.7%	▲0.6 %	+0.0%	+100.0%
アジア	▲63	+5,004	+69	+272	▲164	+257	▲39	+5,337
増減貢献度	▲1.2 %	+93.8%	+1.3%	+5.1%	▲3.1 %	+4.8%	▲0.7 %	+100.0%
連結	+5,076	+9,089	+3,291	+3,454	+12,137	+1,647	▲399	+34,296
増減貢献度	+14.8%	+26.5%	+9.6%	+10.1%	+35.4%	+4.8%	▲1.2 %	+100.0%

連結営業利益増減要因



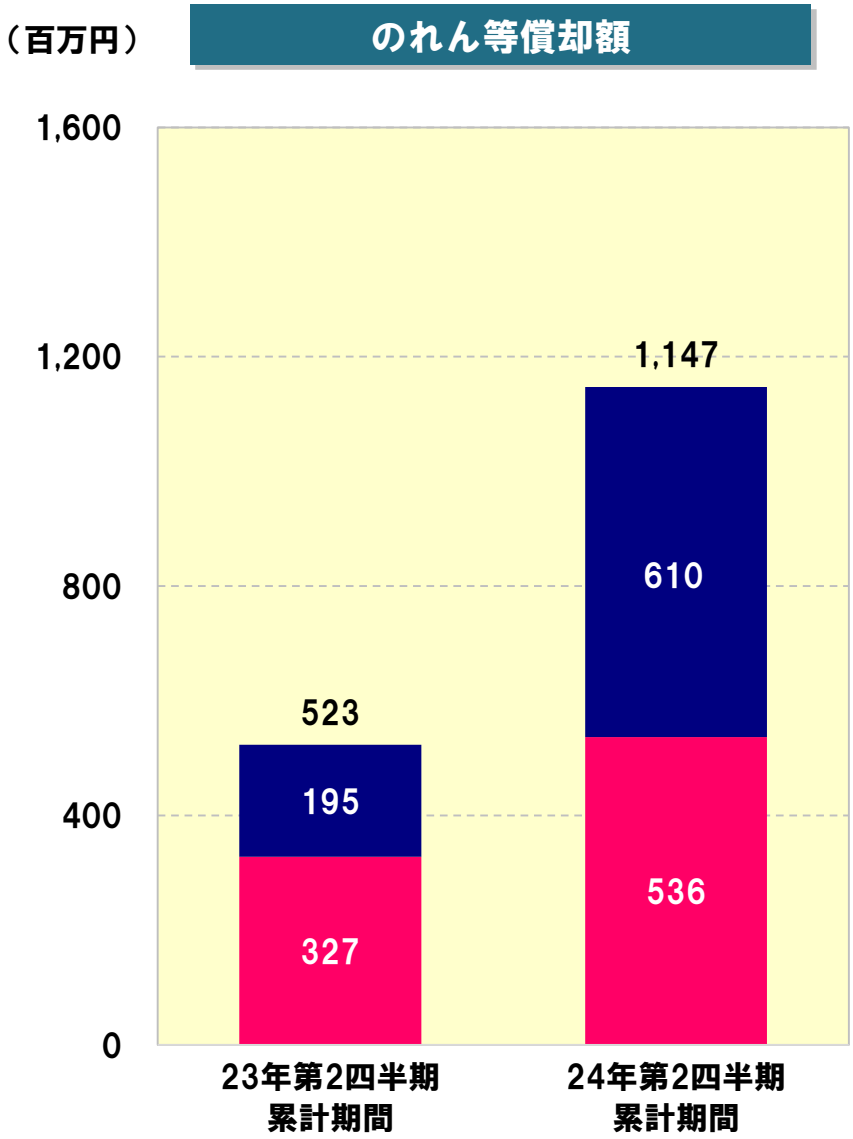
HOSHIZAKI

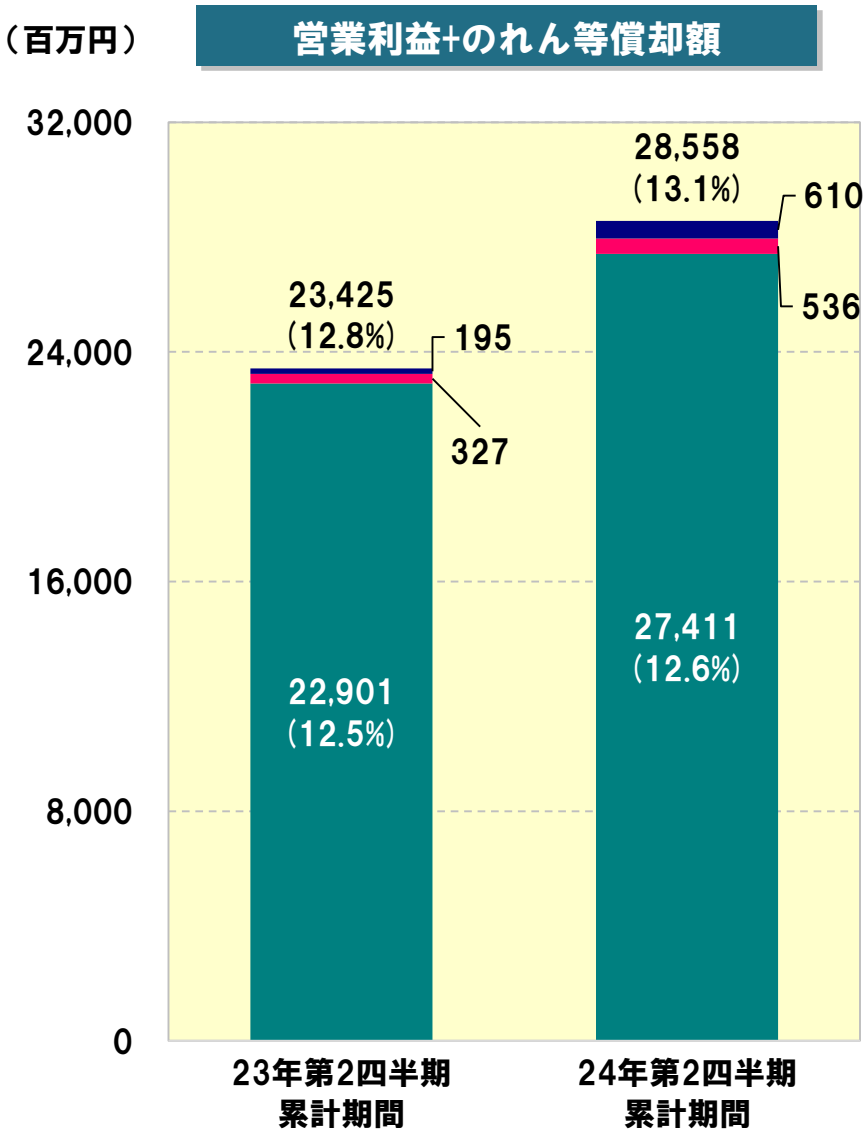
連結営業利益増減要因（国内・海外）



HOSHIZAKI

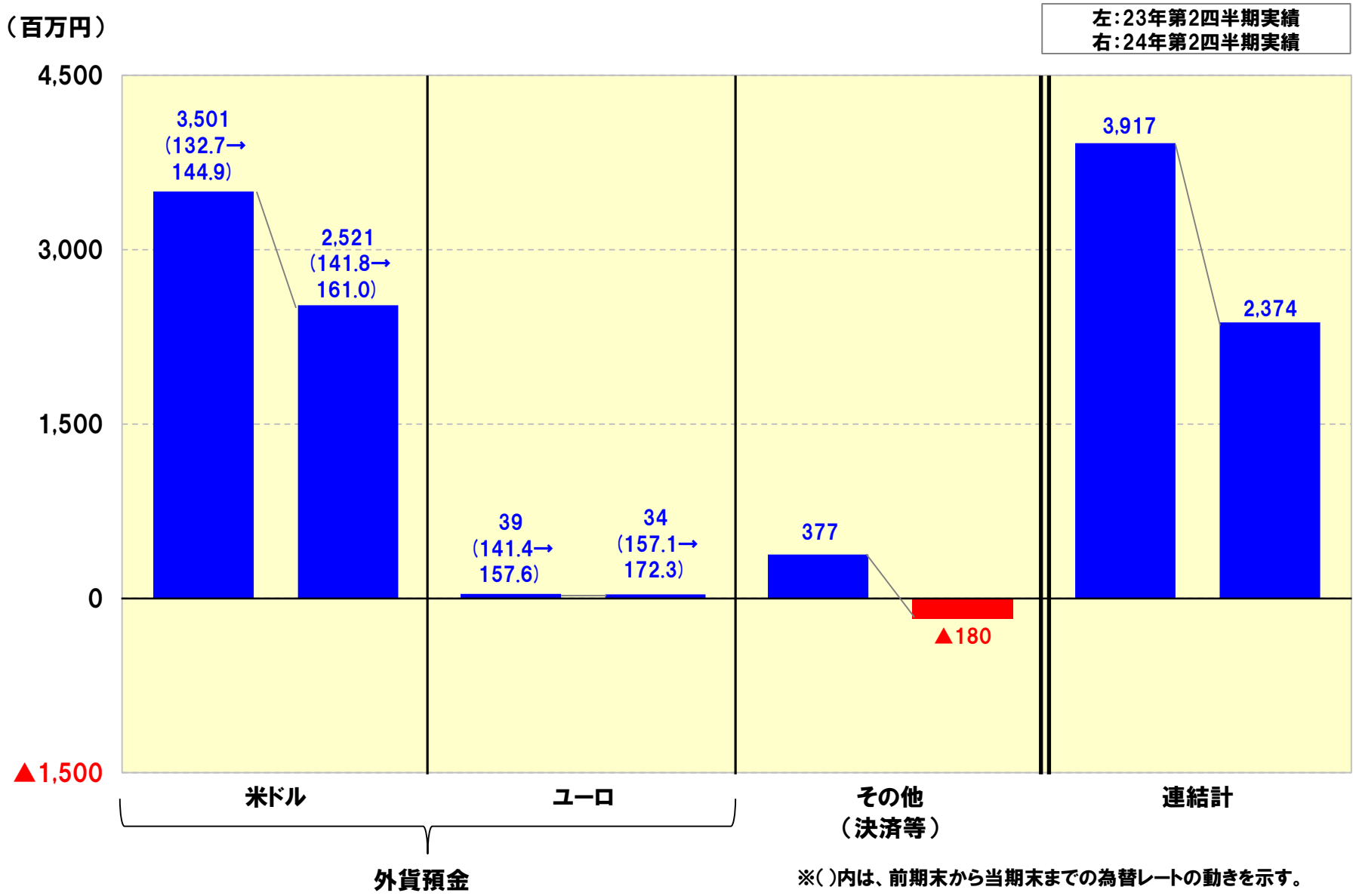
のれん等償却額の影響





※( )内は、対売上比率を示す。

為替差損益内訳



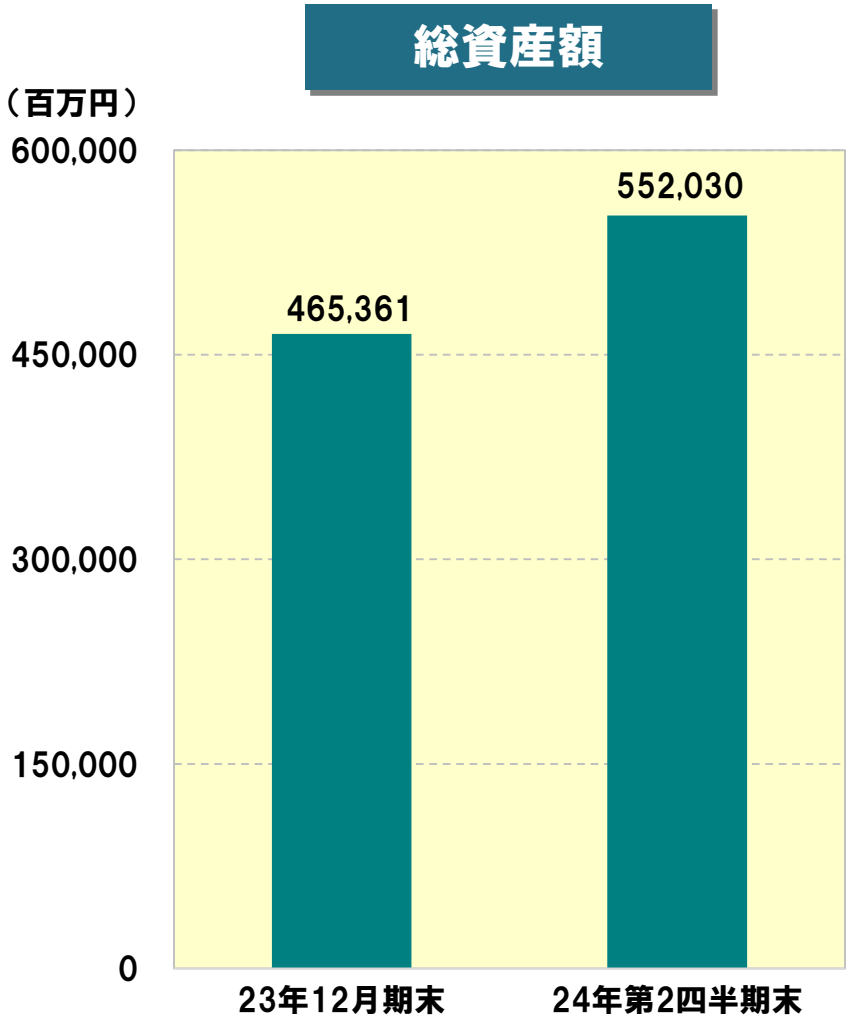
※( )内は、前期末から当期末までの為替レートの動きを示す。

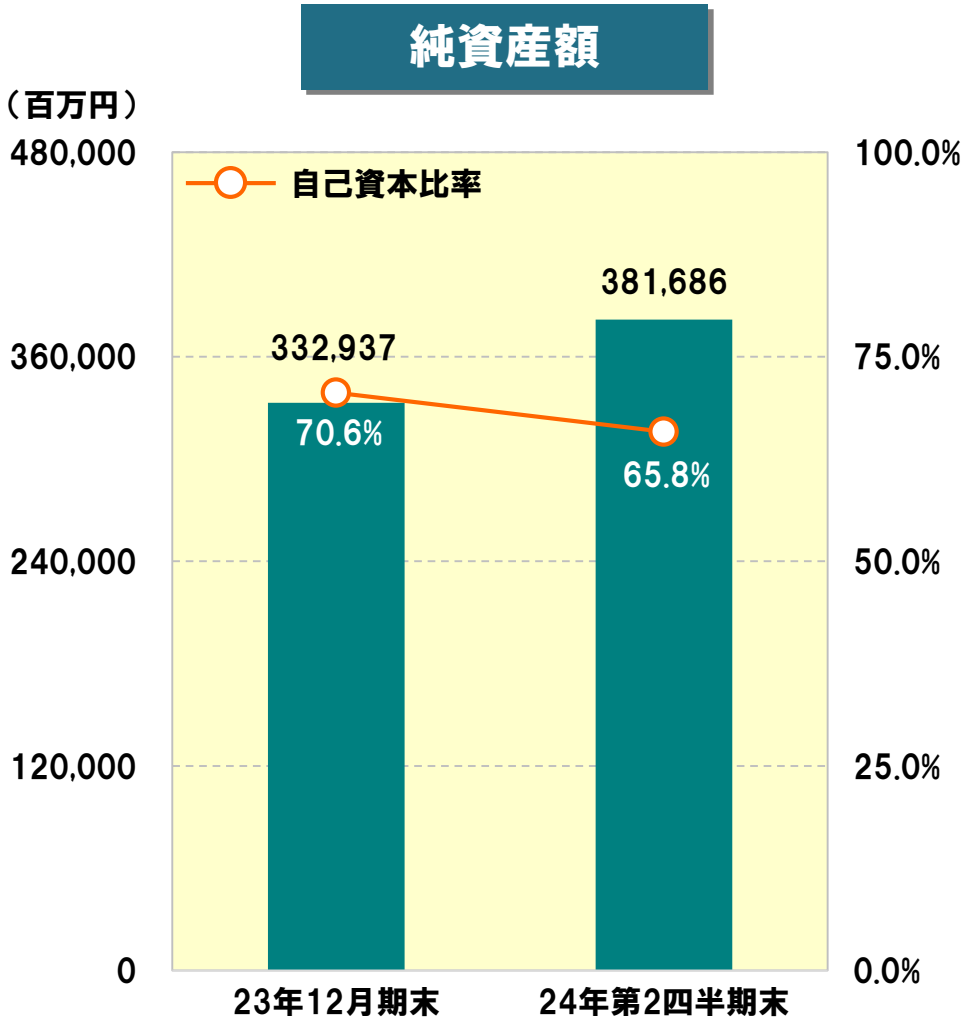
HOSHIZAKI

連結貸借対照表

	23年12月期		24年第2四半期		
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	前期末比増減額（百万円）
流動資産	364,145	78.3	395,006	71.6	+30,860
（手元流動性）	254,530	54.7	239,652	43.4	−14,877
（売上債権）	52,026	11.2	76,447	13.8	+24,421
（たな卸資産）	52,264	11.2	69,548	12.6	+17,284
固定資産	101,215	21.7	157,024	28.4	+55,808
資産合計	465,361	100.0	552,030	100.0	+86,669
流動負債	104,638	22.5	135,352	24.5	+30,714
（仕入債務）	30,308	6.5	35,062	6.4	+4,754
固定負債	27,785	6.0	34,990	6.3	+7,204
負債合計	132,424	28.5	170,343	30.9	+37,919
純資産合計	332,937	71.5	381,686	69.1	+48,749
負債・純資産合計	465,361	100.0	552,030	100.0	+86,669
現預金等（長期性預金含む）	254,530		247,706		−6,823

連結総資産額・純資産額の前期末比較



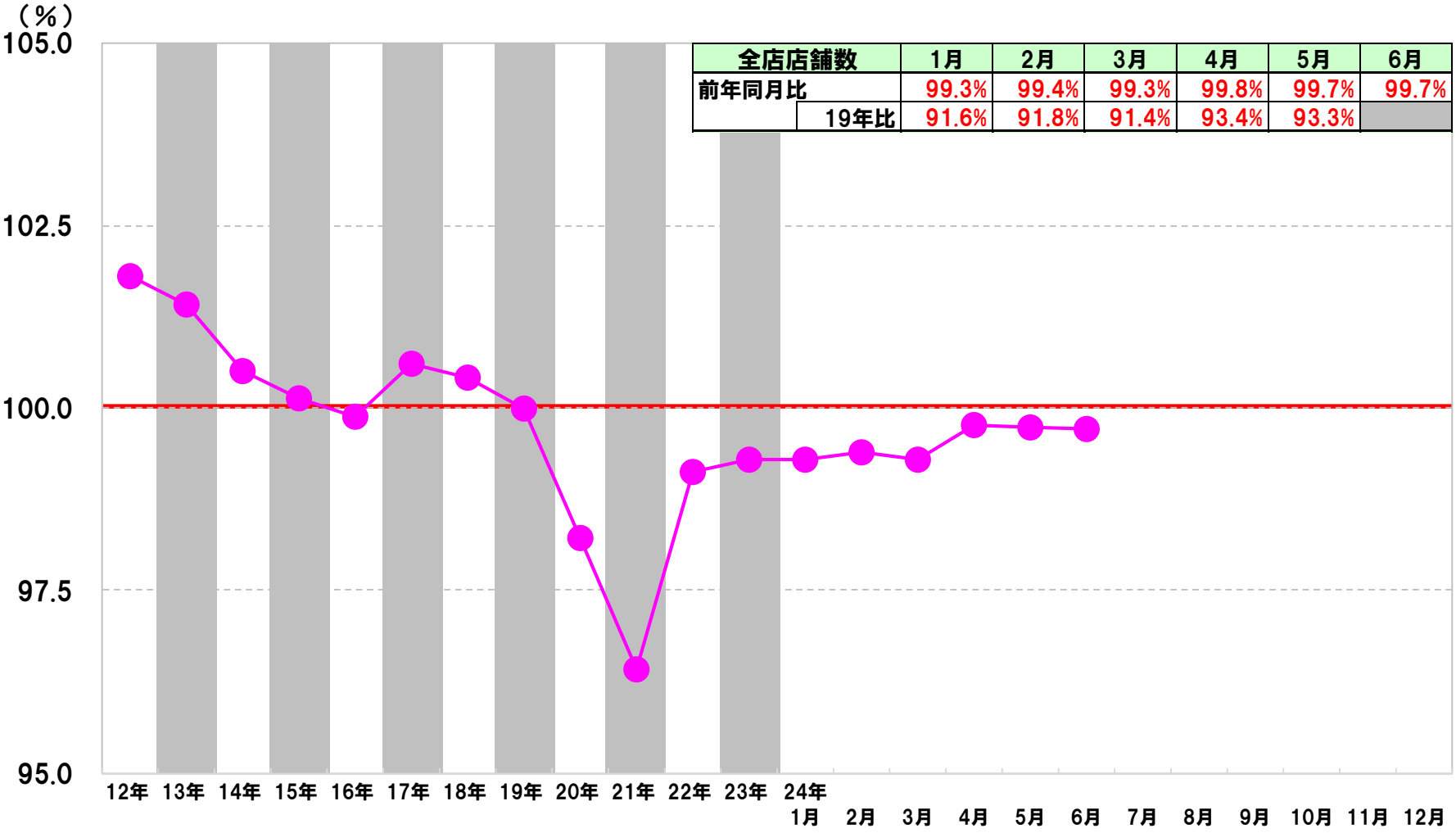


HOSHIZAKI

II．2024年第2四半期 決算のポイント

国内：大手チェーン店　全店店舗数　前期比/前年同月比

- 国内大手チェーン店における全店店舗数は、20年以降前年同月比マイナス基調にありながらも、減少幅は緩やかに縮小傾向であったが、昨年末からは停滞している。

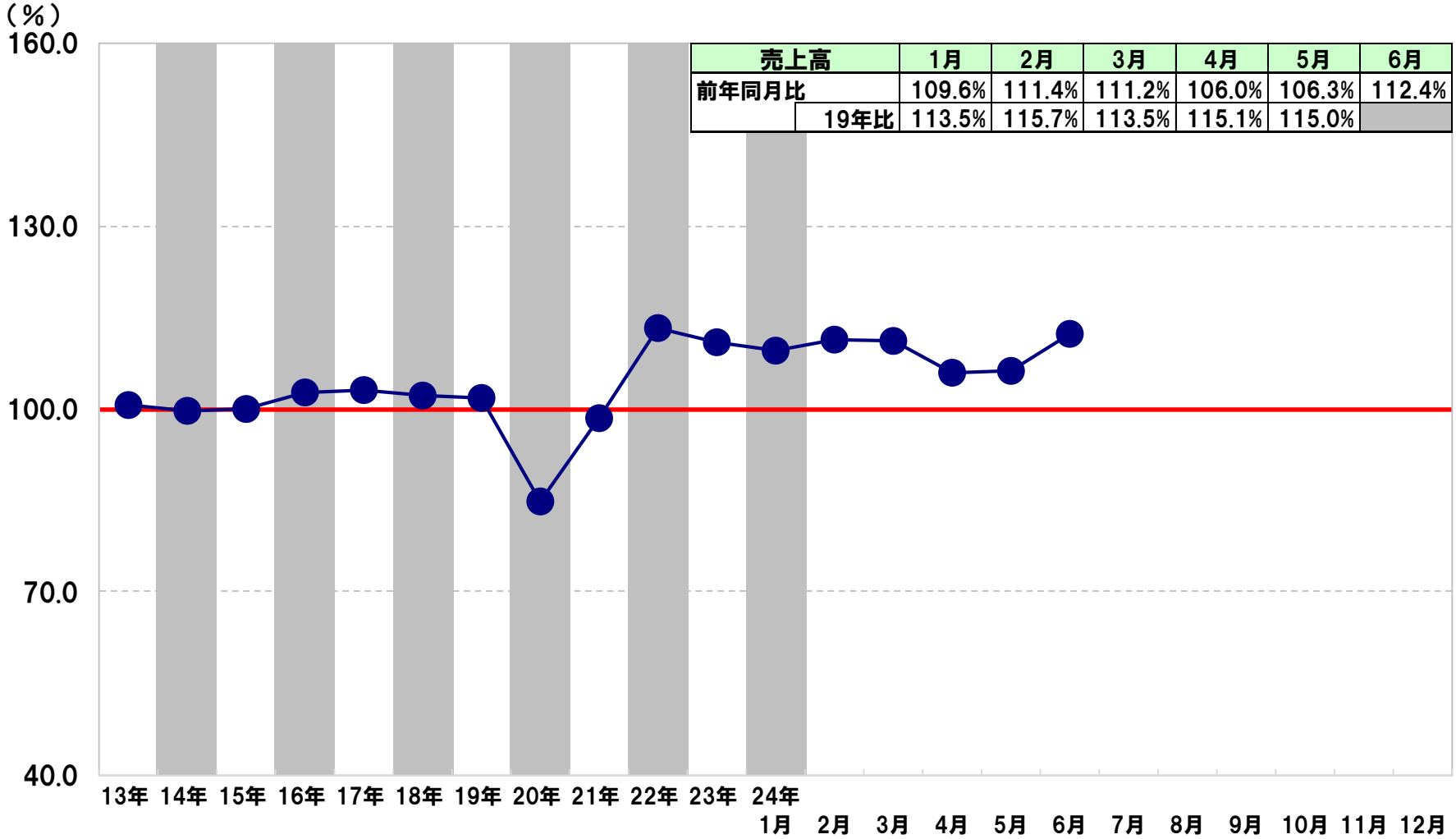


全店店舗数		1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年同月比		99.3%	99.4%	99.3%	99.8%	99.7%	99.7%
	19年比	91.6%	91.8%	91.4%	93.4%	93.3%	

出典：日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査　年間データ」

国内：大手チェーン店　全店売上高　前期比/前年同月比

- インバウンド需要の増加もあり、外食産業の売上高回復が続いている。6月の全店売上高は前年同月比112.4%となった。

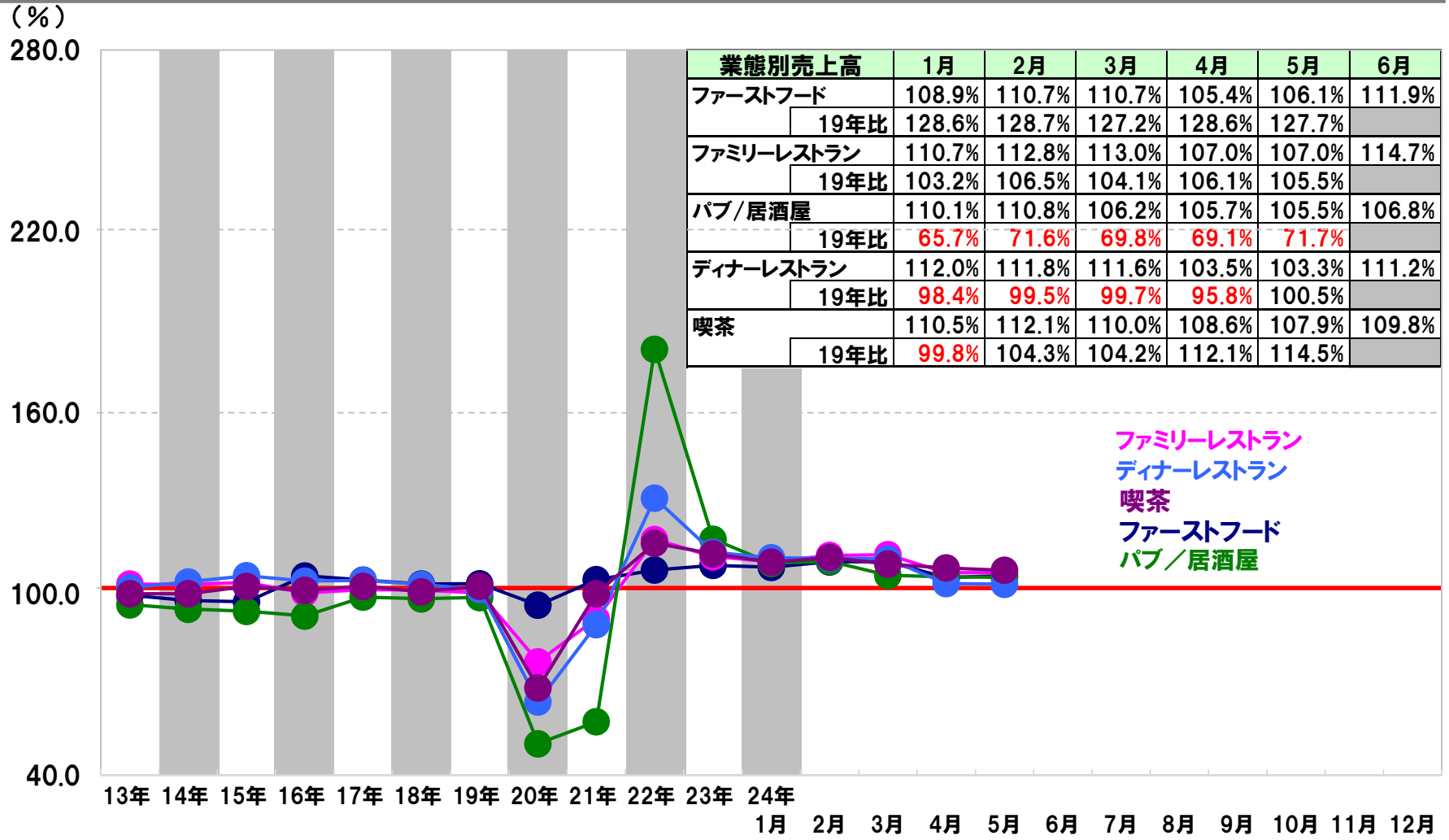


売上高		1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年同月比		109.6%	111.4%	111.2%	106.0%	106.3%	112.4%
	19年比	113.5%	115.7%	113.5%	115.1%	115.0%	

出典：日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査　年間データ」

国内：大手チェーン店　業態別売上高　前期比／前年同月比

- 全ての業態において売上高は、前年同月比100％以上の伸び率で推移。特にファーストフードについては、コロナ前の2019年比でも120%以上と好調に推移している。

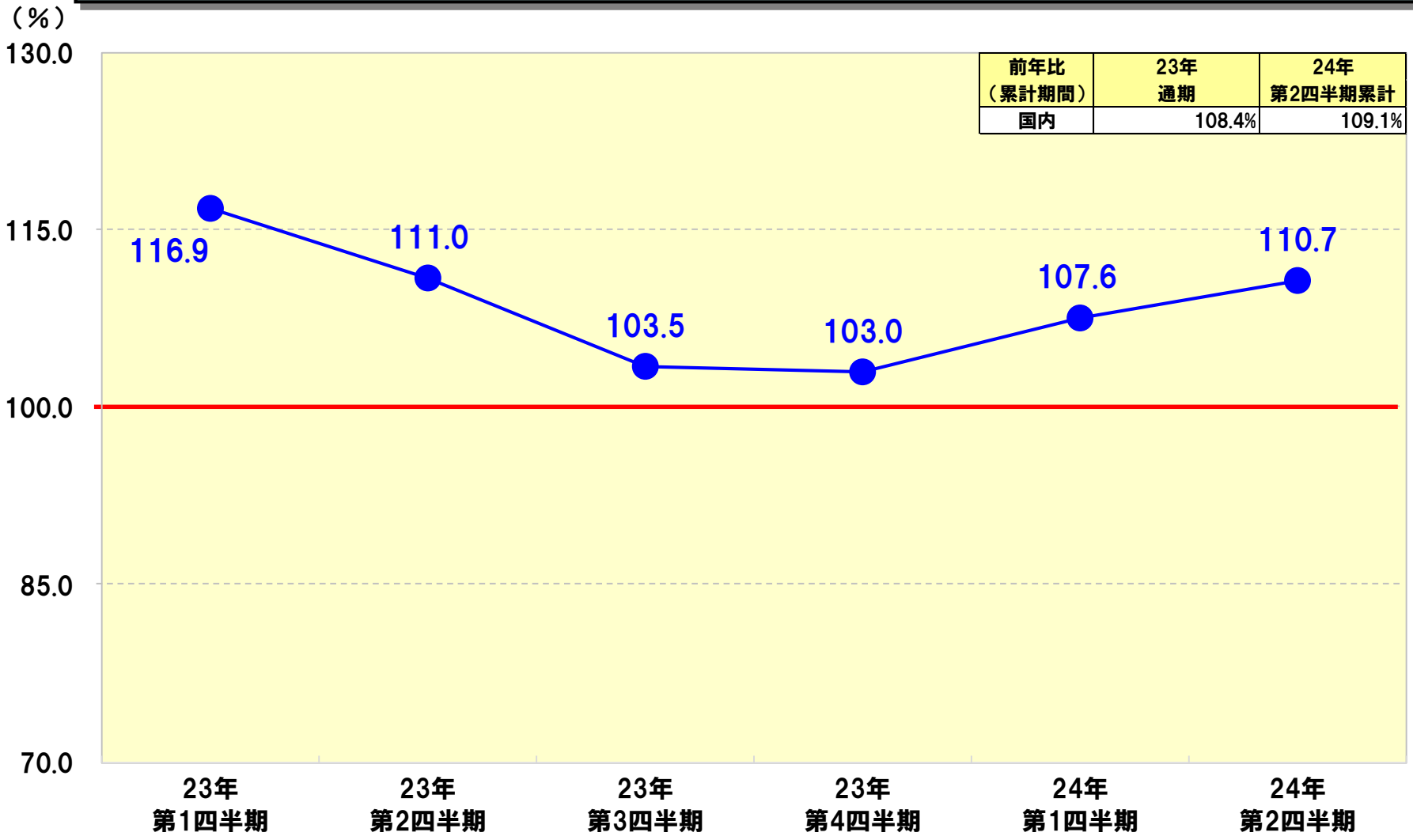


業態別売上高		1月	2月	3月	4月	5月	6月
ファーストフード		108.9%	110.7%	110.7%	105.4%	106.1%	111.9%
	19年比	128.6%	128.7%	127.2%	128.6%	127.7%	
ファミリーレストラン		110.7%	112.8%	113.0%	107.0%	107.0%	114.7%
	19年比	103.2%	106.5%	104.1%	106.1%	105.5%	
パブ／居酒屋		110.1%	110.8%	106.2%	105.7%	105.5%	106.8%
	19年比	65.7%	71.6%	69.8%	69.1%	71.7%	
ディナーレストラン		112.0%	111.8%	111.6%	103.5%	103.3%	111.2%
	19年比	98.4%	99.5%	99.7%	95.8%	100.5%	
喫茶		110.5%	112.1%	110.0%	108.6%	107.9%	109.8%
	19年比	99.8%	104.3%	104.2%	112.1%	114.5%	

出典：日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査　年間データ」

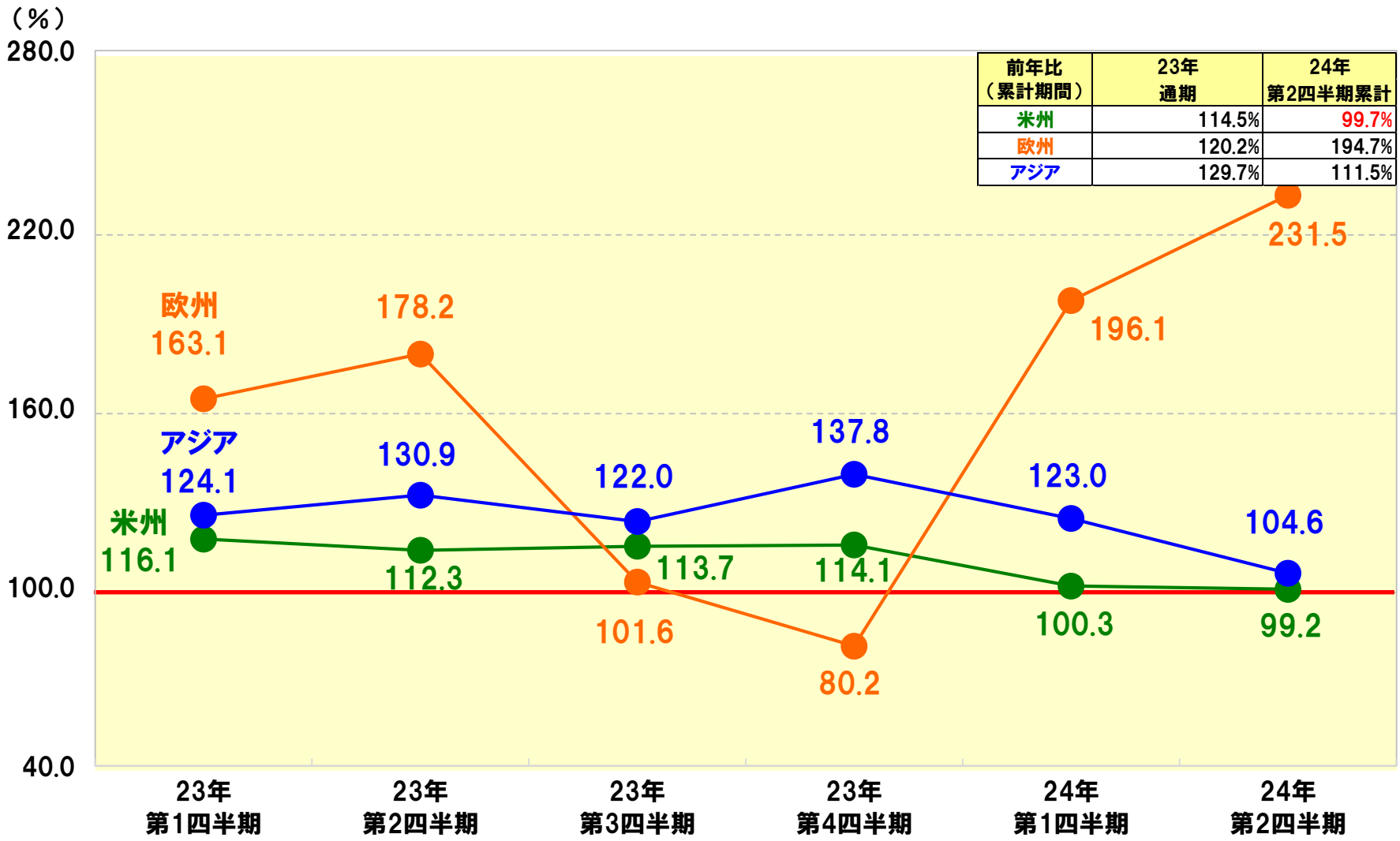
国内：売上高前年同期比推移

- 24年第2四半期は堅調な需要に対応し、高水準であった23年第2四半期と比較しても高い伸び率となった。



前年比（累計期間）	23年 通期	24年 第2四半期累計
国内	108.4%	109.1%

海外：エリア別※売上高前年同期比（外貨ベース）推移



前年比（累計期間）	23年 通期	24年 第2四半期累計
米州	114.5%	99.7%
欧州	120.2%	194.7%
アジア	129.7%	111.5%

※本社所在地エリア区分（例：ランサー欧州は米州に算入。社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一。）

HOSHIZAKI

Ⅲ. 2024年12月期 業績予想

2024年12月期　業績予想（2024.02.13公表）

第2四半期における通期業績予想の修正は無し

■ 売上高は4,100億円（前期比9.8％増）

- □ 国内：売上高 2,100億円（同4.0％増）
- □ 海外：売上高 2,000億円（同16.6％増）
- □ 海外売上高比率：48.8％（同2.9pt増）
- □ 国内は、飲食市場において人手不足等による新規出店制限が継続しているものの、コロナ禍明けの安定した経済下で飲食外市場への戦略的開拓を推進する。また製品価格の値上げ効果を加味し、通期の売上高前期比を104.0％で想定。
- □ 海外は、各国でのインフレ率の低下と経済成長の安定化が見込まれており、当社事業も前期までのペントアップ需要が落ち着く見通し。一方、新規連結予定のオズティ社の貢献を鑑み、通期売上高前期比を116.6％で想定。
- □ 主要な為替レート（期中平均）は、1米ドル＝140円、1ユーロ＝151円、1インドルピー＝1.70円

■ 営業利益は440億円（同1.1％増）

- □ 賃上げ傾向の継続による人件費の増加や、プロダクトミックスおよび価格競争激化による利益率の低下は見込まれるものの、コストダウン活動を実施し増益を計画。なお、オズティ社による貢献はインフレ会計の不透明さも考慮し軽微に見込む。

■ 経常利益は460億円（同8.6％減）

- □ 外貨預金による為替差損益は見込まず（前期は、為替差益30億円を計上）。

■ 親会社株主に帰属する当期純利益は330億円（同0.5％増）

連結業績予想概要（2024.02.13公表）

第2四半期における通期業績予想の修正は無し

	22年12月期 実績		23年12月期 実績		24年12月期　業績予想（24.2.13）			
							前期比	
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）	増減額（百万円）	率（％）
売上高	321,338	100.0	373,563	100.0	410,000	100.0	36,436	109.8
売上原価	209,642	65.2	237,501	63.6	263,300	64.2	25,798	110.9
売上総利益	111,695	34.8	136,062	36.4	146,700	35.8	10,638	107.8
販売費及び一般管理費	84,317	26.2	92,541	24.8	102,700	25.0	10,159	111.0
営業利益	27,378	8.5	43,520	11.7	44,000	10.7	479	101.1
経常利益	37,226	11.6	50,322	13.5	46,000	11.2	−4,322	91.4
親会社株主に帰属する当期期純利益	23,977	7.5	32,835	8.8	33,000	8.0	164	100.5

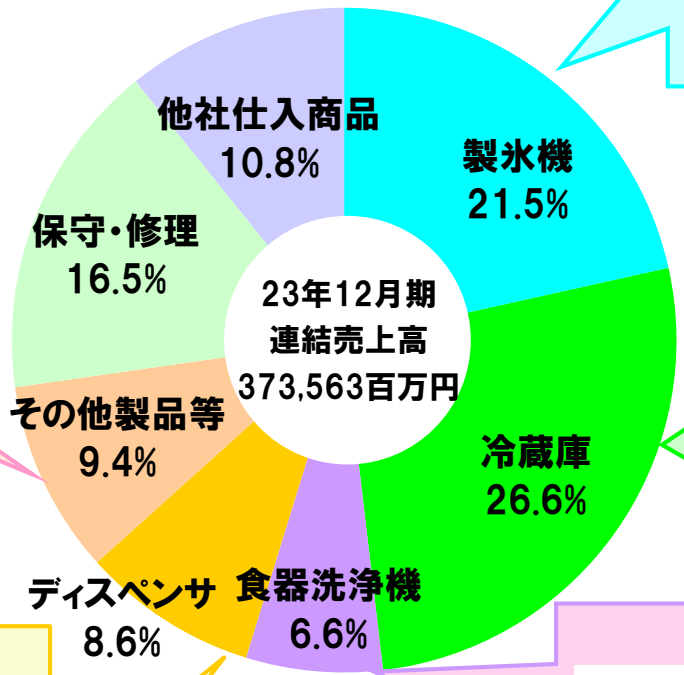
Ⅳ. 会社概要・事業内容

会社概要

- 社　　名 ：ホシザキ株式会社
- 本　　社 ：愛知県 豊明市 栄町南館3-16
- 代　表　者 ：代表取締役社長　小林靖浩
- 設　　立 ：1947年2月
- 事　業　内　容 ：フードサービス機器の研究開発、製造、販売及び保守サービス
- 資　本　金 ：8,098百万円（2023年12月末現在）
- 業　　績
  （2023年12月期連結）
  - ・売上高　373,563百万円
  - ・営業利益　43,520百万円
  - ・当期純利益　32,835百万円

  （※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益）
- 連結グループ会社 ：60社（国内20社、米州18社、欧州・アジア等22社）
  （2024年6月末現在、ホシザキ含む）
- 社　　員　　数 ：1,166名（個別）、15,921名（連結）
  （2024年6月末現在）
- 国 内 営 業 所 数 ：427ヶ所
  （2024年6月末現在）

主要製品群と売上高構成



その他製品等

真空包装機

スチームコンベクションオーブン

ドウコンディショナー

温冷配膳車

製氷機

キューブアイス製氷機

アイスディスペンサ

冷蔵庫

タテ形冷蔵庫

テーブル形冷蔵庫

食器洗浄機

食器洗浄機

ラックコンベア式食器洗浄機

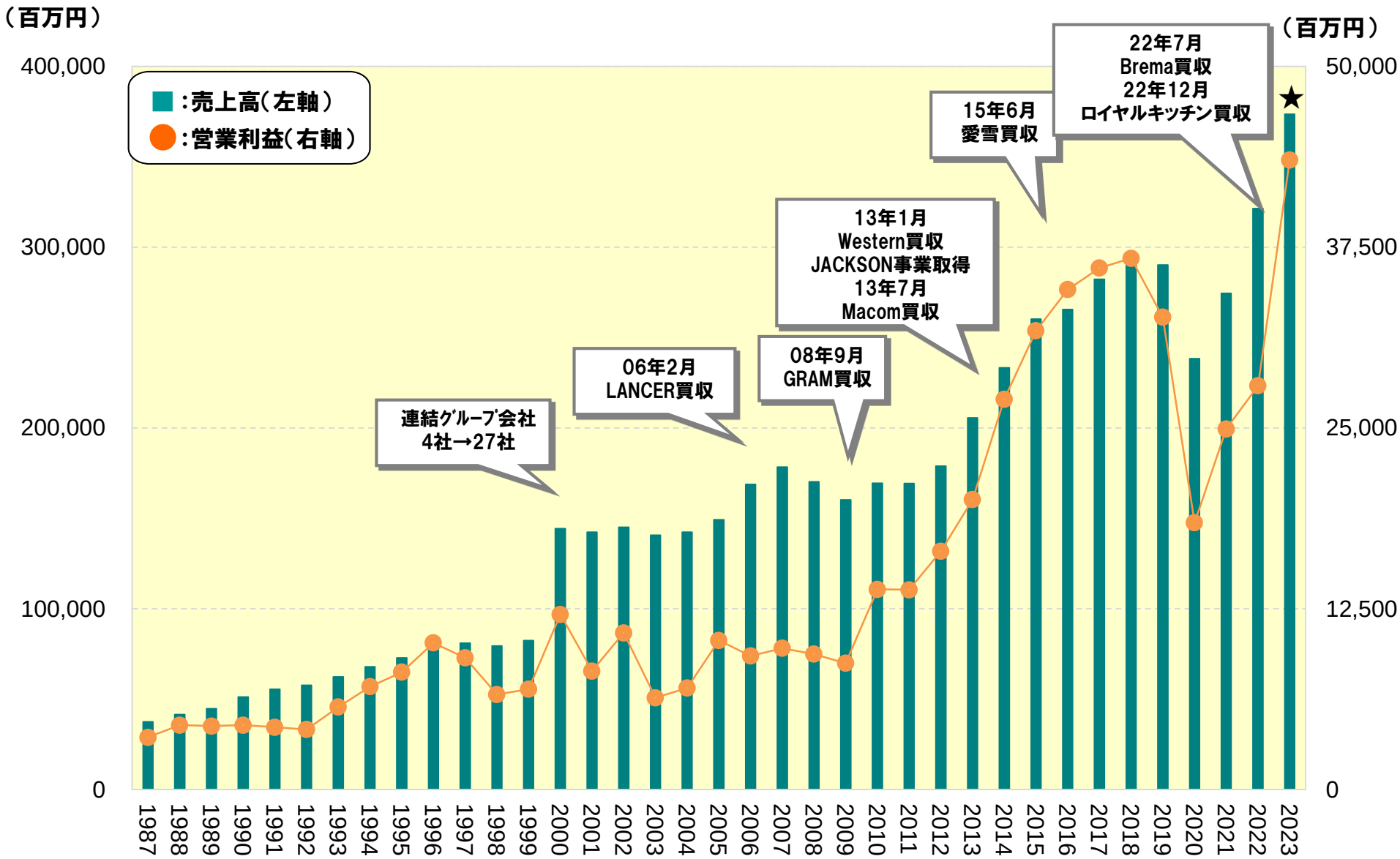
ディスペンサ

ディスペンサ

生ビールディスペンサ

コールドウォーターディスペンサ

長期業績推移（連結）



★過去最高収益を示す。

HOSHIZAKI

本資料における注意事項等

- 本資料にはホシザキ株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述及び資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述及び資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。
その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び弊社IRに関するお問い合わせ先】

ホシザキ株式会社　経営企画部

TEL (0562)96-1320

URL http://www.hoshizaki.co.jp/